

メスを使わない脳治療 おおさか東部ガンマナイフセンター



西日本初導入!!

最新機種 Esprit



患者さんファーストの理念のもと、
おおさか東部地区になくてはならない
ガンマナイフセンターを目指します。

社会医療法人 ささき会
+ 藍の都脳神経外科病院



路線案内図

相互連絡する駅 ●
連絡する路線名 ↔

はなてん JR放出駅まで

- 京橋駅より電車で約4分
- 久宝寺駅より電車で約15分
- 新大阪駅より電車で約15分
- 生駒駅より電車で約17分
(乗り換え時間を除く)

関西近辺からの高速道路の出口(IC)



- 門真と法円坂で降りる場合は、以後もナビ通りで当院まで案内されます。
- 特に高井田で降りる場合は、複雑な近道ルートを誘導されることがあるため、推奨としては、多少遠回りになりますが、中央大通りに降りたあと、一旦、内環状線に入り、「放出東2」交差点より八間道路に入ってください。



JR学研都市線 おおさか東線「放出駅」下車 北口より 徒歩約5分

送迎サービスについて 来院が困難な方はお気軽にご相談ください。

社会医療法人 ささき会
藍の都脳神経外科病院
AINOMIYAKO NEUROSURGERY HOSPITAL
〒538-0044 大阪府大阪市鶴見区放出東2丁目21番16号



病院ホームページは
こちらへアクセス

■ガンマナイフに関するお問い合わせは...

患者さんからのお問い合わせ専用メールアドレス ask-gamma@ainomiyako.net
医療関係者(ドクターもしくは地域連携室)からのお問い合わせ 専用FAX:06-6965-1557 / 専用ホットライン:06-6965-XXXX

おおさか東部ガンマナイフセンター

最新機種 Esprit
西日本初導入!!

メスを使わない脳治療

転移性脳腫瘍などの脳病変に対し、開頭手術をすることなく、ガンマ線(放射線)を用いて、まるでナイフで脳病変を切り取るような治療からガンマナイフと呼ばれています。

この治療は周囲正常組織を傷つけることなく、約200個の線源から出るガンマ線を用いて、虫眼鏡の焦点のように病変部に対して集中的に照射する極めて低侵襲な治療法です。



ガンマナイフの特徴

1. 短い治療期間

転移性脳腫瘍に対するガンマナイフ治療の多くの場合、1日(日帰り)~3日程度の通院もしくは入院での治療が可能です。他臓器に対する化学療法を一切の中断なく継続することができるのは、転移性脳腫瘍の治療にばかり時間や体力を割くことが許されない患者さんにとって大きなメリットです。

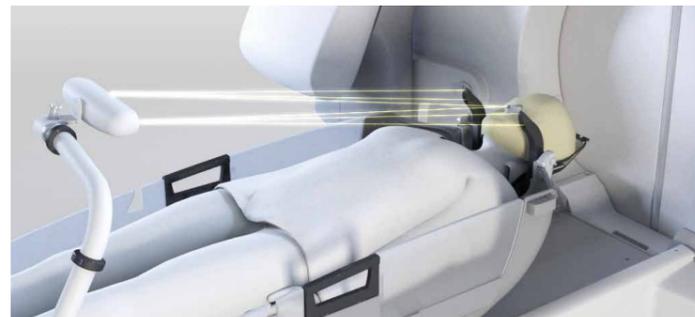


2. 適応疾患と健康保険適用について

ガンマナイフは、転移性脳腫瘍、脳動静脈奇形、聴神経鞘腫、三叉神経痛、髄膜種、下垂体腫瘍などの疾患を治療することができます。また、治療費は健康保険の適用となっており、高額医療制度の利用も可能です。

フェイスマスクシステムによる分割照射

これまでのガンマナイフ治療では金属製のフレームを頭部にピン固定する必要がありましたが、当院で導入しているEspritガンマナイフでは、フェイスマスクシステムを採用しており、お身体への負担が大幅に軽減されます。また従来機種ではフレーム固定による長時間照射での治療一択でしたが、フェイスマスクシステムにより分割照射(短時間での複数回照射)が可能となり、従来であれば全脳照射を実施していた多発(性)の転移性脳腫瘍(10~40か所)にも大きな効果が期待できます。



※頭部の固定方法は患者さんの病態に応じて、医師が治療に適した方法を選択いたします。
そのため、フェイスマスクシステムではなく従来どおりの頭部にフレームをピンで固定する場合があります。

おおさか東部地区になくてはならない、ガンマナイフセンターを目指して



センター長 佐々木庸いさおご挨拶

低侵襲治療のガンマナイフ治療を気軽に選択できる環境を整えます。大阪東部地区の皆さまに、お待たせすることなく紹介の即日にも治療できる体制を構築して地域医療に貢献していきたいと考えています。

また、ガンマナイフセンターは、長谷川洋センター名誉会長(富永病院 ガンマナイフセンター 初代センター長)、岩崎孝一センター名誉院長(北野病院 脳神経外科 前主任部長)を中心に、看護師、放射線技師、医療クラークによる専門チームを組んで治療に取り組みます。

藍の都の理念である患者さんファーストを徹底し、ハートあるチームで医療技術サービスを提供させていただきます。

佐々木 庸いさおセンター長(経歴)

- 社会医療法人仁会(札幌) 中村記念病院(ガンマナイフ民間病院初導入)
- 神戸市立医療センター 中央市民病院 脳神経外科/脳血管内治療科
- 神戸大学経営学部大学院 経営修士(MBA)



奥谷 智博 副センター長(経歴)

- 徳島大学 医療技術短期大学部 診療放射線技師学科卒業
- 社会医療法人ささき会 社員理事
- 藍の都脳神経外科病院 放射線部 部長



長谷川 洋 センター名誉会長(経歴)

- 大阪大学医学部卒業
- 大阪大学医学部附属病院 元臨床教授
- 富永病院 ガンマセンター 初代センター長



岩崎 孝一 センター名誉院長(経歴)

- 京都大学 元臨床教授
- 姫路医療センター 脳神経外科 初代主任部長
- 北野病院 脳神経外科 前主任部長

ガンマナイフセンターチーム (2024年10月現在)



季節のお花で四季を楽しんでいただける待合スペースです。

(後列左から) 佐々木院長、放射線部 赤田、看護部 福原・内田・土海部長
理事長総務室 藤林、放射線部 奥谷部長

(前列左から) 看護部 上蘭名誉部長、岩崎名誉院長



オールインワン(予約、受付、治療、会計まで)にセンター内で対応できます。

(左から) 長谷川名誉会長、臨床支援課 寺田主任
渉外部 津之浦部長、放射線部 近藤

